



秋空に響く大きな歓声

スポーツの秋の到来を告げる「運動会」・「体育祭」が、市内の各小・中学校で行われました。当日は、真夏を思わせるような暑さでしたが、選手たちは元気に日ごろの練習の成果を披露。さまざまな競技種目に一生懸命取り組む姿へ、応援に駆けつけた家族などから大きな歓声が上がリ、盛んに声援が送られていました。
(9月8・15日)



防災訓練で災害対策は万全

「土浦市地域防災訓練」が、土浦第二中学校で行われました。今回は、土浦市を震源とするマグニチュード7.0の地震が発生し、家屋の倒壊や道路の損壊、火災による建物の延焼拡大などの被害発生を想定。当日は、地域住民や市消防団など約1200人が参加し、けがをしたときの応急手当や初期消火など、災害が起こったときの対処法について学びました。（8月18日）



年齢を感じさせないみごとな芸を披露

「土浦市高齢者芸能発表会」が、亀城プラザ文化ホールで行われました。この日は、市内の高齢者クラブから93人が参加して、大正琴や踊り、カラオケ、詩吟、詩舞、民舞、手話ダンスなど日ごろから練習している成果を披露。出演者の年齢を感じさせないみごとな芸に、会場に詰めかけた多くの観客からは、たくさんの拍手が送られていました。（9月14日）



ジャズの美しい音色で秋の夕べを満喫

「サウンド蔵つちうら2007ムーンライトコンサート」が、蔵の広場で行われました。ステージでは長谷川明彦トリオ&SARI、筑波大学ジャズバンドが、数々のジャズの名曲を演奏。また、今年地元出身の2人組ユニットかぐらが出演し、繊細で甘い歌声を披露。訪れた人たちは、美しいジャズの音色や歌声に魅了され、秋の夕べを満喫していました。（9月16日）

